

「嚥下外来」を行っています。

昨年10月より、当院では嚥下外来を開設しております。
嚥下とは、食べ物や飲み物の飲み込みのことを指します。口腔、咽頭、喉頭、食道の体内の部位と、食べ物・飲み物を口まで運ぶ動作、食事の姿勢など、あらゆる仕組みが整って初めて、適切な嚥下を行うことができます。「嚥下障害」は、さまざまな要因によって、飲み込みがうまくいなくなる病態を引き起こすことを指します。
当院の嚥下外来では耳鼻咽喉科疾患、頭頸部(首から上)外科疾患だけでなく、脳血管疾患や神経変性疾患などの嚥下障害についても、嚥下機能評価を行っています。嚥下障害について、ご相談等を検討されている方は、完全予約制となっておりますので、かかりつけ医を通じてご相談ください。

診療について

完全予約制です。

診療場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 北館2階 耳鼻咽喉科外来
診療曜日	毎週金曜日
診療時間	14時00分～17時00分
予約方法	058-388-0111(代) 耳鼻科外来まで
予約受付時間	月曜日～金曜日 14時00分～17時00分



丸尾 貴志 医師

所属 名古屋大学 耳鼻咽喉科学教室 助教

専門分野

- ▶ 耳鼻咽喉科一般
- ▶ 嚥下障害
- ▶ 頭頸部癌化学放射線療法後の救済手術

資格

- ・日本耳鼻咽喉科学会:専門医
- ・日本頭頸部外科学会:頭頸部がん専門医
- ・日本がん治療学会:がん治療認定医

次のページは、「胃がんの外科治療」について

Matsunami Information

NEWS

1月1日より、泌尿器科に
新しい医師が着任しました。



泌尿器科 医師
伊藤 裕基
(いとう ひろき)

出身大学	獨協医科大学(2015年 卒業)
所属学会	・日本泌尿器科学会 ・日本排尿機能学会 ・日本女性骨盤底医学会

岐阜長良川トレーニングサイトからのお知らせ

AHA公認コース・日本ACLS協会「岐阜長良川トレーニングサイト」では、小児・乳児のBLS(一次救命処置)や気道異物の対処法も学べます。また、心停止前の対応・蘇生後治療も、ACLS(二次救命処置)で学ぶことができます。
医療職に限らず、一般の方でも受講可能です。下記のQRコードからご希望の受講コース・日時をお選びください。なお、下記の各コース・日時は、参加者募集中です。特にACLSコースは、すぐに定員に達しますので、お申し込みはお早め!

日時	BLSコース	2020年2月29日(土) ※募集締切:2020年2月23日(日) 2020年3月 1日(日) ※募集締切:2020年2月24日(月・祝)
	ACLSコース	2020年3月20日(金・祝)、21日(土) ※募集締切:2020年3月14日(土)
会場	岐阜大学医学部	
申込先	日本ACLS協会から「岐阜長良川トレーニングサイト」を選択	
お問い合わせ	gifunagaragawats@yahoo.co.jp (AHA岐阜長良川トレーニングサイト事務局)	



駐車場のご案内

立体駐車場への入庫は、左折のみとさせていただきます。右折入庫は渋滞の原因となりますので、右折入庫をなさらないよう、ご理解とご協力をお願いいたします。



ARアプリ COCOAR2導入しました!!

アプリを起動し、
「月刊まつなみ」の表紙でお試しください!!

タイトルのココをかざしてください

ダウンロード・詳しい使い方は
こちらから! (リンク先は病院HPです)



講演会・セミナーのお知らせ

院内ロビーコンサート

日時	2020年2月8日(土) 14時00分～
場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 エントランスホール
演者	中川 茂(サクソ) 羽田しのぶ(ピアノ)



2019年度 院内感染対策研修会

テーマ	院内感染対策の基本と 抗菌薬適正使用について
日時	2020年2月17日(月) 16時00分～17時00分
場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講師	松波総合病院 消化器内科副部長 浅野 剛之

松ゼミ (松波ナースングスキルアップセミナー)

テーマ	はじめてでも大丈夫! 現場でもすぐ役に立つストーマケアの基本
日時	2020年2月20日(木) 17時30分～
場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講師	皮膚・排泄ケア認定看護師 鷗飼 淳
共催	羽島郡在宅医療サポートセンター

医療職の方なら、
どなたでも
参加できます



ピアノコンサート

日時	2020年2月29日(土) 14時00分～
場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 エントランスホール
演者	児嶋 由紀(ピアノ)



がん患者・家族のつらい 2019年度年間計画

月	テーマ	講師
5月	メイクアップについて	外部講師
7月	チューブ体操	理学療法士
9月	フットケア	外部講師
11月	アロママッサージ	外部講師
1月	がんのお話	消化器内科 第二消化器内科部長 伊藤 康文
3月	栄養のお話	管理栄養士

次回開催	2020年3月24日(火) 14時00分～
場所	社会医療法人蘇西厚生会 まつなみ健康増進クリニック 1階 化学療法室ラウンジ
お問い合わせ	058-388-0111(代) がん化学療法看護認定看護師 野々垣まで

社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL 058-388-0111(代)
FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>



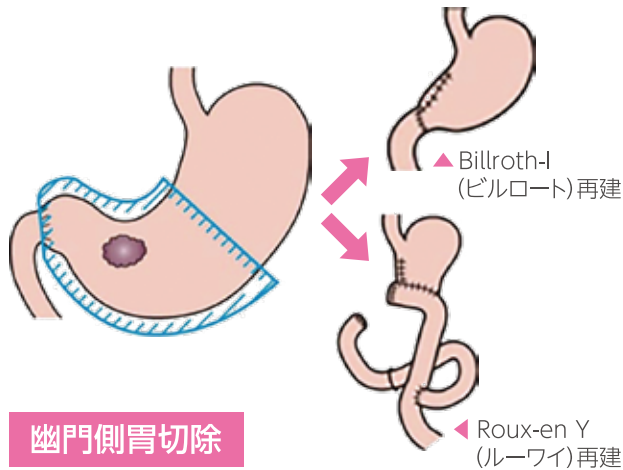
胃がんの外科治療＝手術

定められた範囲をしっかりと切除し、再建します。

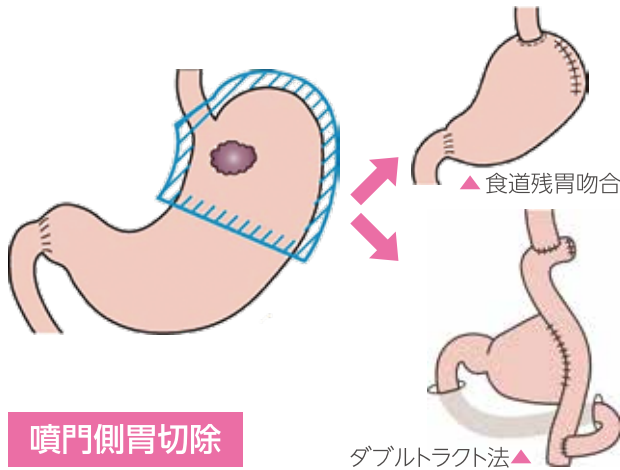
体への負担が小さい胃がんの手術を行うために、 当院では^{ふくくうきょう}腹腔鏡手術や、手術支援ロボット(ダヴィンチ)を使用しています。

胃がんの手術：胃がんができた場所(他臓器への転移の可能性)、リンパ節への転移の疑いがある範囲によって、切除範囲を決めます

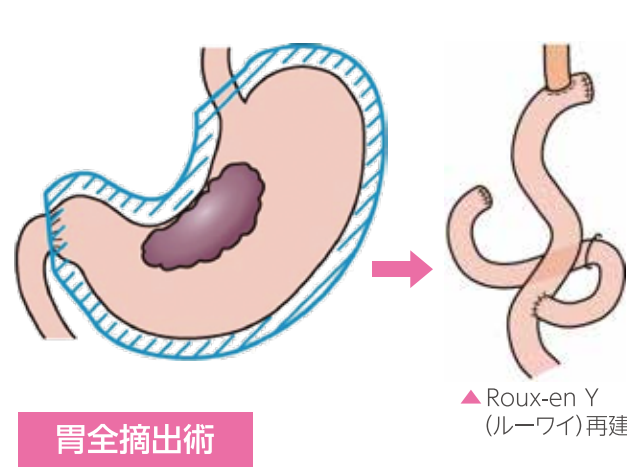
胃の出口付近：幽門側



胃の入口付近：噴門側



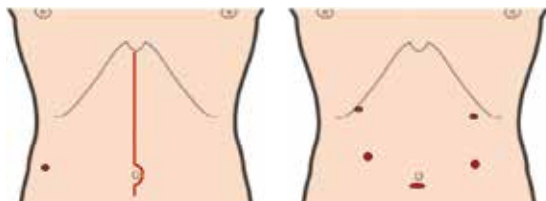
胃の中央付近、大きな腫瘍



胃がんとは？

2016年に、厚生労働省が集計したがんの部位別罹患(りかん)数のデータによると、胃がんは男女全体で2位、女性単独では3位ですが、男性単独ではトップとなっています。胃がんは、早期発見・早期治療により高い確率で治ると考えられています。持続する腹痛や腹部の不快感、食欲低下、吐き気、嘔吐、胸焼けなどの症状は、胃腸の不調と思いきみ放置するのではなく、胃カメラの検査を受けることも考え医療機関を受診しましょう。

腹腔鏡による手術療法



開腹胃切除

腹腔鏡下胃切除

従来の胃がんの手術療法として、腹部を30cm程度の傷をつけて開き、腹部の中で直接手を入れて手術を行う「開腹(かいふく)手術」が行われていました。

腹腔鏡による手術療法は、1990年代に普及し始めて、2000年代以後は各分野で主流になっています。この腹腔鏡手術では、開腹手術とは異なり、腹部を大きく切ることなく5mm～12mm程度の穴を4～5箇所ほど開けます。その小さい穴から、ポートという筒状の器具を入れていきます。ポートの一つから、体内を映すカメラ(腹腔鏡)を入れ、その映像をモニターで見ながら手術を行っていきます。特殊な鉗子(かんし:手術で使用するはさみのような器具)やメスを操作して、胃がんの治療を行います。大きな傷がないため、痛みが速やかに改善し、手術翌日から歩くことができるようになるほど、早期回復が進みます。また、長期的には癒着(ゆちゃく:臓器同士が貼りついた状態)による腸閉塞のリスクも減らします。

ダヴィンチによる手術療法



当院では、2010年に手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入し、主に前立腺がんの治療を行ってきました。2019年4月に、木村医師の赴任により、胃がんの治療もダヴィンチで行うようになりました。

ダヴィンチは、「サージョンコンソール」と呼ばれる操作席に座り、3D画像を見ながら手元のコントローラーで操作すると、「パシエントカート」と呼ばれる4本のロボットアームに動きが伝わります。「ビジョンカート」と呼ばれるモニターに手術中の体内の画像が映し出され、手術室内のスタッフに共有されます。

ダヴィンチ手術は、腹腔鏡手術と同じで体に小さな穴を開けて、その小さな穴からカメラや鉗子を入れて手術を行います。腹腔鏡手術と異なる点として、より鮮明で立体的な画像で体内を見ることができる点、鉗子に複数の関節があり、自由に動かすことができる点、手振れ防止機能を有する点などがあり、より難易度の高い胃がん手術を行う際には、ダヴィンチによる手術に利点があります。



◀サージョンコンソール

・足元左側の黒いフットスイッチは、カメラの操作や調節をする際に使用します。

・足元右側の青と黄色のフットスイッチは、電気メスを操作する際に使用します。



◀パシエントカート

・4本のロボットアームから構成され、執刀医の手首以上の可動域を有しています。

・コンピューターによる手振れ補正機能が搭載されており、安全性の高い手術が可能です。



担当医師プロフィール



消化器外科 部長
木村 真樹
(きむら まさき)
(2000年 岐阜大学 卒業)

専門分野

- ▶ 消化器外科: 上部消化管内視鏡、ロボット支援手術
- ▶ 肝胆膵外科

資格

- ・日本外科学会: 認定医、専門医、指導医
- ・日本消化器外科学会: 専門医、指導医、消化器がん外科治療認定医
- ・日本がん治療認定医機構: がん治療認定医
- ・日本内視鏡外科学会: 技術認定医(胃)、評議員
- ・日本食道学会: 食道科認定医
- ・日本肝胆膵外科学会: 高度技術指導医、評議員
- ・日本臨床外科学会: 評議員
- ・da Vinci certificate

所属学会

- ・日本外科学会
- ・日本消化器外科学会
- ・日本胸部外科学会
- ・日本肝胆膵外科学会
- ・日本食道学会
- ・日本胃癌学会
- ・日本内視鏡外科学会
- ・日本臨床外科学会
- ・日本腹部救急医学会

略歴

- ・2000年 岐阜大学医学部医学科 卒業
- ・2000年 岐阜大学医学部附属病院 第一外科
- ・2001年 木沢記念病院 外科
- ・2003年 美濃市立美濃病院 外科
- ・2005年 岐阜大学医学部附属病院 第一外科
- ・2019年 松波総合病院 外科・消化器外科